

令和2年度学校評議員による評価・意見・提言

長野県梓川高等学校

評価 5段階

・十分満足できる 5 ・おおむね満足できる 4 ・どちらともいえない 3 ・やや不十分である 2 ・不十分である

領域	対象	評価項目	評価の観点	評価
教育	教育課程	・教育課程研究とコース制の充実	(1)生徒の意欲を引き出し、進路実現につながる教育課程を編成できたか。	4.0
			意見・提言 ・努力に感謝します。 ・生徒、保護者アンケートからすれば、概ね満足できる状況と考えられる。新学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」を求められていることからキャリア教育を充実してほしい。 ・コロナの影響により例年通りとはいかないもどかしさを感じられたこととお察しします。その中であり方を検討し、研究、模索される姿に敬意を表します。 ・アンケート結果より、充実した教育がなされたことが伺えます。	
	学習指導	・基礎基本の定着と個の興味・関心に応じた指導 ・授業評価による授業改善	(1)授業や朝学習を通して、指導を工夫し基礎学力の定着が図られたか。	4.0
			(2)授業アンケートや定期考査を分析し、授業改善に努めたか。	
	意見・提言 ・努力は評価するが、更なる工夫をお願いしたい。 ・探究的な学びを進めてほしい。 ・アンケート結果より、充実した教育がなされたことが伺えます。 ・コロナ禍の中であり方を検討し、研究、模索される姿に敬意を表します。 ・朝学習の取り組みは、高校生の中でも新鮮だったようです。是非続けていただきたいと思っています。			
活動	進路指導	・3年間を見通した計画的な進路指導 ・進路希望の実現と職業理解の促進	(1)学年や個に応じた進路指導計画の策定と情報の提供がなされたか。	3.9
			(2)社会の一員として生きる力を育成するための指導・取組ができたか。	
意見・提言 ・社会の厳しさを生徒にわからせる努力をお願いしたい。 ・コロナの中でよくやっているとされる。 ・現在のコース制がすべてではないと思われますので、生徒の希望や現代的な課題を見ながら、多様なコースを検討してほしい。 ・コロナ禍の中であり方を検討し、研究、模索される姿に敬意を表します。 ・コロナ禍の中で、一人一人向き合った生徒との対話が十分になされたのだからと先生方の報告から伺い知ることができました。 ・進路が変更になった時、対応に困ることがありました。				
生徒指導	生徒指導	・基本的な生活習慣の確立 ・生徒相談体制の充実	(1)全職員が一致して指導にあたり、集団生活のルール遵守が定着したか。	4.3
			(2)多様な生徒の悩みを把握し、関係者間で連携して適切な支援を行ったか。	
意見・提言 ・評価できるがもう一步進めて指導をお願いしたい。 ・コロナ禍の中であり方を検討し、研究、模索される姿に敬意を表します。コロナをなぜ、早期に封じ込める必要があるか、様々な面から影響を知り、考える時間を設けられるといいと思います。 ・コロナ禍の中で、一人一人向き合った生徒との対話が十分になされたのだからと先生方の報告から伺い知ることができました。				
教育活動	生徒会・クラブ	・自主的、主体的に行動する生徒の育成	(1)生徒の自主活動に指導助言を行い、責任感と自治能力を育てているか。	4.3
			意見・提言 ・集会やイベント等の方法がよい。 ・活発な活動がみられる。 ・ICTが進んでもコミュニケーション力や自分を異なる考えをもつ人どうしの交流、学びはより必要とされていくと思います。 ・中止、延期が相次ぎ、生徒だけでなく先生方もたくさん悩まれたと存じます。その中でベストを尽くされたと思います。 ・先生方も大変お忙しい中だとは思いますが、朝の挨拶運動と一緒に立っていただいていることはとてもありがたいと思います。	

領域	対象	評価項目	評価の観点	評価
学校運営	組織・運営	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価活動の充実 情報提供 	(1)学校評価活動を通して、教育活動の向上・改善を図っているか。	4.3
			(2)教育活動に関する情報や資料を積極的に公開、提供を行っているか。	
			意見・提言	・アンケートの結果が即時的に見られるオンラインの活用は良いと思います。
	地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の声を教育活動に生かす 教育力の活用 	(1)地元との連携を図り、地域の声を教育活動に生かしているか。	4.3
			(2)地域の教育力の活用を推進し、生徒の学習意欲を引き出しているか。	
			意見・提言	<ul style="list-style-type: none"> 地域の高校として、特色を出しながら先に進んでほしいと思います。 地域とふれあい自主性向上に役立ててもらえれば。 これからもオンラインの実施が多くなると思います。商工会との会話をしてもらいたい。 コロナ禍の中で地域の方とのふれあう時間が十分に確保されたと思います。
校内研修	<ul style="list-style-type: none"> 授業・学習指導法の改善 生徒の理解 	(1)改善を図るための研修会及び公開授業・研究授業等がなされているか。	3.6	
		(2)多様な生徒の悩みを理解し、支援に結び付く研修となっているか。		
		意見・提言	・デジタル化(特にデジタルデバインド)にどのように対応されるのかが課題と存じます。高校の学びの特徴は「(学校に)行く」ことにあると思います。そのような「こだわり」をいかに確保できるか重要だと思いました。	

○上記評価をもとに今年度の重点目標について評価をお願いします。

重点目標	(1)生徒一人ひとりの力を最大限伸ばすため、きめの細かい学習指導を行う。	4.0
	(2)生徒一人ひとりの進路希望実現のため、3年間を見通した計画的な進路指導を行う。	4.3
	(3)学習活動、生徒会活動をはじめとする諸活動を通じて、生徒の自律が図られるよう支援する。	4.4
	(3)生徒が安全で安心して生活できる、いじめや体罰のない学校づくりをさらに推進する。	4.3